

おかだ はやと
岡田 隼趣味：テニス
好きな言葉：感謝

抱負：救急、救助、消火などのさまざまな業務に対応できるような消防士になりたいと思います。そのために訓練や仕事を丁寧に全力で行っていきたいです。上島町の安心安全を守っていきます。よろしくお願いします。

おおもと あい
大本 亜依趣味：サイクリング
好きな言葉：可能

抱負：消防学校で学んできたことを生かし、即戦力となるように日々向上心を持ち訓練に取り組んで参ります。上島町の皆さまが笑顔で過ごせる安心安全な暮らしを守るため全力を尽くしますので、よろしくお願いします。

たがしら いくや
田頭 育也趣味：筋トレ・釣り
好きな言葉：丹事徹底

抱負：半年間の厳しい消防学校の生活で仲間と切磋琢磨し、消防に必要な知識や体力、協調性について学んできました。これからも技術向上のため意欲的に訓練に励みたいと考えています。上島町の安心安全のため精一杯頑張りますのでよろしくお願いします。

新人職員の紹介

愛媛県消防学校での6ヶ月間の初任教育の研修を終え、10月から3名の消防士が消防署に着任しましたのでご紹介します。



上島町消防団協力事業所表示制度

「消防団協力事業所表示制度」は、従業員が消防団に所属するなど、消防団活動に積極的に協力している事業所・団体を「消防団協力事業所」として認定し、公表する制度です。認定された事業所は、協力事業所の消防団活動への協力が社会貢献として広く認められ、事業所のイメージアップにつながります。



本制度の要件や手続等は、消防防災課（☎77-3166）までお問い合わせください。

是非、多くの事業所の御参加をお待ちしております。

令和5年8月出動件数

地区	弓削	生名	岩城	魚島	その他	合計	R5累計
火災	0	0	0	0	0	0	1
救急	22	17	11	2	1	53	314

(令和5年8月31日現在)

上島町消防署 ☎77-4118
上島町消防本部 消防防災課 ☎77-3166

令和5年度 愛媛県総合防災訓練

令和5年8月25日（金）26日（土）の2日間、久万高原町（久万運動公園）において愛媛県総合防災訓練が実施され、あわせて緊急援助隊合同訓練が行われました。上島町消防署からは、救急小隊（3名）・後方支援（1名）が訓練に参加しました。



▲ 訓練会場の様子



▲ 搬送訓練の様子

あなたの勇気が、上島町を救う。
上島町消防団 絶賛募集中!!

かんきつ類の成熟期を迎えイノシシが園地周辺を徘徊した形跡が頻繁に見られ始める時期となりました。上島町では、平成16年頃からイノシシの生息が確認され無防備では農作物での被害が開始されたため、対策の基本となる「守る」「捕獲する」「生態を知る」を実践してきました。かんきつ被害が増加する前に対策のポイントについておさらいします。

(1) イノシシの行動特性

イノシシは警戒心が強く、臆病だが夜間や身を隠せる安全な場所では大胆に行動する。成獣の雄は単独、雌は子連れて行動することが多く集団で加害されると被害が大きくなります。学習能力が高く、光や音、臭いなどによる忌避資材は、設置直後は効果がありますが「慣れ」により効果は長続きしません。ジャンプ力は最大120cm、



▲写真1 防護柵沿いを歩くイノシシ

(2) イノシシ対策のポイント

前記の行動特性を踏まえた対策の注意点を記述しました。

① 畑や近くの山に「えさ場」を作らない

イノシシは雑食性で、野菜残渣や腐敗カンキツなどを畑近くのヤブなどに捨てない。また、収穫残渣（根や腐敗果実など）を畑に放置しないなど「えさ場」として引き寄せる原因を作らないことが重要です。

② 園地周辺に雑草や雑木による茂み（ひそみ場）を作らない
身を隠せる茂みは、行動を大胆にし、獣道として利用します。山際から園地の間の雑草を繁茂させないことで、目通しを確保し、警戒心を与えることで園地への侵入の探索行動を牽制することができます。

鼻で70kg程度のものを持ち上げる能力がありますが潜り込む習性の方が強いようです。

③ 防護柵のチェックと根気よく侵入路を断つ

メッシュの劣化（さび）により溶接部の引っ張り強度の低下がないか点検する（メッシュをくわえて引っ張り潜り込む）。侵入されても侵入場所を補強して侵入を繰り返さないことが重要です。劣化等の補強について上島町鳥獣害防止対策事業補助金のなかに施設更新事業（メッシュは耐用年数14年以上、電気柵は8年）も盛り込まれていますので役場に「相談ください」。また、電源確保や雑草等による漏電防止が難点ですが電気柵は痛みを与える点から学習能力の高いイノシシには有効です（図1参照）。侵入を許すことで学習により柵を突破されやすくなるので弱点を見せないことも必要です。



▲写真2 林野から園地間の見通しを確保

④ 捕獲や行政支援の活用

農地や人家近くへ出没するイノシシは学習が進んでいると考えられ、こうした個体は捕獲により駆除することで被害が減少します。ただし、捕獲罠は種類を問わず狩猟免許が必要になります。柵の新規設置の補助や狩猟免許、捕獲に関するご相談は上島町農林水産課または愛媛県今治支局地域農業育成室上島町駐在（岩城）までお問い合わせください。

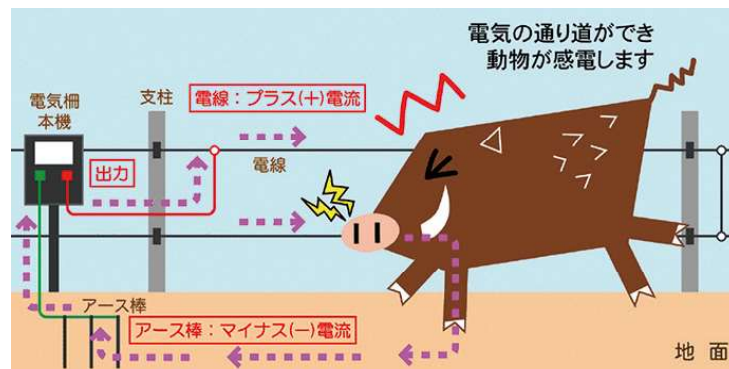


図1 電気柵の通電効果（鼻先からしか通電しない）